

11期生

一般財団法人「地球温暖化防止LSE技術アカデミア」認定 「省エネルギー設計士」ライセンス修得のための 教育プログラム受講生の募集

「省エネは対策済み」と自負するエネルギー需要家にさらなる省エネ策を提案できるのが「省エネルギー設計士」。まず事業所の「電力」消費実態を調査分析、ムダを見出し排除する省エネ設計とその施工法を提案し、省エネ目標を果します。次に、視野を電気から「ガス」「水道」「燃料」、さらに空調設備・ボイラ・冷凍機等の「エネルギー機器設備」へ広げ、事業所全体の総括的な省エネを実現します。こうした「点」から「面」への「俯瞰的省エネ視点」こそ「省エネルギー設計士」の素養です。この素養を本教育プログラムで養成します。

1. ライセンス級 省エネルギー設計士 EIC (Ecology Information Coordinator: 環境情報伝道士) 級
2. 到達スキル 地球温暖化と防止に関する科学的・技術的知識と実務素養を習得した上で、エネルギー需要家に俯瞰的省エネビジネス「ESP事業*」によって経費とCO₂の削減と同時に職場環境をより快適・安全安心・健康に改善する社会的意義を伝え、事業を主導するスキル。
ESP(Ecology Solution Provider)事業：「㈱グリーンユーティリティー」主宰、「一般財団法人 地球温暖化防止LSE技術アカデミア」支援の「ESP推進協議会」の先進的省エネビジネス事業。特長は、エネルギー使用実態のムダを排除して経費とCO₂の削減とともに、より快適・安全安心・健康な職場環境を創出できること。
3. 取得メリット ①省エネ技術専門家であることから、前置きなしで省エネビジネスの商談に入れます。
②本財団が支援する「ESP事業」のコーディネーターとしての参画ができます。
4. 募集人員 数人程度
5. 募集期間 令和7年3月24日(月)～令和7年4月25日(金)
6. 教育プログラム ①期間 令和7年5月～9月の第3木曜日 計5回
②時間 13:20～17:20 1回2科目 計10科目受講
7. カリキュラム (第10期生科目) ①踏みとどまるか、招き寄せる温暖化地獄
②「省エネルギー設計士」は「ESP事業」の先駆け
③「環境情報伝道士」に求められる発信力 ④地球温暖化と気候変動のメカニズム
⑤大量生産・大量消費から地球環境管理へ ⑥地球環境管理のシナリオ
⑦エネルギー設備機器と省エネルギー技術 (I) ～電気【基礎編】～
⑧エネルギー設備機器と省エネルギー技術 (II) ～電気【実務編】～
⑨エネルギー設備機器と省エネルギー技術 (III) ～機械【基礎編】～
⑩エネルギー設備機器と省エネルギー技術 (IV) ～機械【実務編】～
8. 検定試験 ①実施日時 10月16日(木) 13:20～16:20(予定)
②検定内容 1. 小論文を事前提出し、審査にパスすること
2. 「ESP事業」主旨を明快に宣言できること
3. 小論文で主張する趣旨をプレゼンし審査員を納得させること
4. 小論文に対する審査員からの質問に適切に答えること
③採点評価者 当財団理事・支援メンバー、当財団認定講師
9. 受講資格 ①一般財団法人「地球温暖化防止LSE技術アカデミア」会員
(正会員でありESP事業の環境意義を情報発信し、ESP事業を主導できる者)
②ESP推進協議会会員
③ESP推進協議会会員と同等の省エネスキルを有すると当財団が認めた者
10. 受験資格者 ①本教育プログラムを受講し受験資格基準単位を修得した者
②上記受講資格と同等の能力を有すると当財団が認めた者
11. 料 金(受講料・検定料・ライセンス認定証等費用) ・会員 及び ESP推進協議会会員 120,000円
・非会員 400,000円
12. 申込・問合せ先 一般財団法人「地球温暖化防止LSE技術アカデミア」事務局 増井美智
Tel:052-935-7977 Fax:052-979-8901 E-mail: info@lse-academia.or.jp

お問い合わせ頂いた方に 申込書を送付させていただきます。質問事項の内容はメールでお願い致します。